

関 連 資 料

1. 学校教育の情報化に関する懇談会 設置要項 81
2. 学校教育の情報化に関する懇談会 開催状況 83
3. 学校教育の情報化に関する懇談会 ワーキンググループ 設置要項 . 84
4. 学校教育の情報化に関する懇談会 ワーキンググループ 開催状況 . 88
5. 熟議カケアイの実施状況について 89

学校教育の情報化に関する懇談会

平成 22 年 4 月 8 日
文部科学副大臣決定

1. 趣旨

社会の情報化の急速な進展に伴い、ICTを最大限活用した21世紀にふさわしい学校づくりが求められている。

このため、今後の学校教育（初等中等教育段階）の情報化に関する総合的な推進方策について有識者等との意見交換等を行うため、「学校教育の情報化に関する懇談会」（以下「懇談会」という。）を設置する。

2. 懇談事項

- (1) 授業におけるICTの活用について（デジタル教科書・教材、情報端末・デジタル機器、学校・教員等の在り方を含む）
- (2) ICTを活用した校務支援について
- (3) ICTの活用に関する教員へのサポート等について
- (4) その他

3. 実施方法

- (1) 懇談会の主催は、教育担当の文部科学副大臣（以下「副大臣」という。）とする。
- (2) 懇談会の委員は、別紙のとおりとする。
- (3) 副大臣が必要と認めるときは、別紙の委員に加えて、他の有識者等の参画を求めることができる。
- (4) 懇談会は、必要に応じ、ワーキンググループを置くことができる。
- (5) 前各項に定めるもののほか、懇談会の運営に関する事項その他必要な事項は、副大臣が定める。

4. 実施期間

懇談会は、「2. 懇談事項」に係る意見交換が終了したときに廃止する。

5. その他

懇談会の庶務は、関係局課の協力を得て生涯学習政策局参事官（学習情報政策担当）付において処理する。

学校教育の情報化に関する懇談会 委員

天 野 一	社団法人日本PTA全国協議会副会長
新 井 紀 子	国立情報学研究所社会共有知研究センター長
安 西 祐一郎	慶應義塾大学理工学部教授
五十嵐 俊 子	日野市立平山小学校校長
市 川 寛	東京書籍株式会社編集局ソフトウェア制作部部长
馬 野 耕 至	読売新聞東京本社メディア戦略局専門委員
大 路 幹 生	日本放送協会放送総局ライツ・アーカイブスセンター長
小 城 武 彦	丸善株式会社代表取締役社長
陰 山 英 男	立命館大学教育開発推進機構教授
國 定 勇 人	三条市長
重 木 昭 信	株式会社NTTデータ顧問、社団法人日本経済団体連合会高度情報通信人材育成部会長
関 口 和 一	日本経済新聞社産業部編集委員兼論説委員
玉 置 崇	愛知県教育委員会海部教育事務所所長
千 葉 薫	仙北市立生保内小学校学校支援地域本部地域コーディネーター
中 村 伊知哉	慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授
西 野 和 典	九州工業大学大学院情報工学研究院教授
野 中 陽 一	横浜国立大学教育人間科学部准教授
堀 田 龍 也	玉川大学大学院教育学研究科教授
三 宅 なほみ	東京大学大学院教育学研究科教授
宮 澤 賀津雄	早稲田大学IT教育研究所研究員（研究総括）
村 上 輝 康	株式会社野村総合研究所シニア・フェロー
若井田 正文	世田谷区教育委員会教育長

（五十音順、敬称略）

（平成22年4月8日現在）

「学校教育の情報化に関する懇談会」開催状況

- 第1回 日 時：平成22年 4月22日（木）
議 事：（1）懇談会座長の選任等について
（2）自由討議
- 第2回 日 時：平成22年 5月18日（火）
議 事：（1）ヒアリング
（2）自由討議
- 第3回 日 時：平成22年 5月21日（金）
議 事：（1）ヒアリング
（2）自由討議
- 第4回 日 時：平成22年 5月27日（木）
議 事：自由討議
- 第5回 日 時：平成22年 6月 9日（水）
議 事：自由討議
- 第6回 日 時：平成22年 6月22日（火）
議 事：自由討議
- 第7回 日 時：平成22年 7月 7日（水）
議 事：「教育の情報化ビジョン骨子（素案）」について
- 第8回 日 時：平成22年 7月28日（水）
議 事：「教育の情報化ビジョン骨子（案）」について
- 第9回 日 時：平成22年12月3日（金）
議 事：（1）つくば市及びつくば市立竹園東小学校の取組について
（2）学校視察
（3）学校視察等に関する質疑応答等
- 第10回 日 時：平成23年 2月 4日（金）
議 事：（1）教員支援WGからの報告
（2）情報活用能力WGからの報告
（3）デジタル教科書・教材、情報端末WGからの報告
- 第11回 日 時：平成23年 3月 7日（月）
議 事：教育の情報化ビジョン（案）について
- 第12回 日 時：平成23年 4月15日（金）
議 事：教育の情報化ビジョン（案）について

学校教育の情報化に関する懇談会ワーキンググループについて

平成22年11月15日
文部科学副大臣決定

1. 趣旨

今後の教育の情報化に関する専門的事項について有識者との意見交換等を行うため、学校教育の情報化に関する懇談会（以下、「懇談会」という。）のもとにワーキンググループを置く。

2. 主な検討事項

（1）教員支援ワーキンググループ

- ① 教員の ICT 活用指導力について
- ② 校務の情報化について

（2）情報活用能力ワーキンググループ

児童生徒の情報活用能力の向上について

（3）デジタル教科書・教材、情報端末ワーキンググループ

- ① 学習者用デジタル教科書、情報端末等について
- ② 教育情報ナショナルセンター（NICER）に関する機能・体制強化について

3. 実施方法

- （1）文部科学副大臣（以下「副大臣」という。）が各ワーキンググループの委員を指名する。
- （2）各ワーキンググループの委員は、別紙のとおりとする。
- （3）副大臣が必要と認めるときは、他の有識者等の参画を求めることができる。
- （4）懇談会委員は、いずれのワーキンググループにも参加することができる。
- （5）各ワーキンググループは、非公開とする。

4. 実施期間

懇談会の実施期間と同様とする。

学校教育の情報化に関する懇談会
教員支援ワーキンググループ 委員

(五十音順 敬称略)

(◎主査 ○副主査)

- | | |
|--------|-------------------------|
| 浅井 和行 | 京都教育大学大学院連合教職実践研究科教授 |
| 柿下 耕一 | 熊本県教育庁教育政策課指導主事 |
| 金井 洋子 | 新潟市立葛塚中学校事務主幹 |
| 金森 克浩 | 国立特別支援教育総合研究所総括研究員 |
| 鈴木 克明 | 熊本大学大学院教授 |
| ○玉置 崇 | 愛知県教育委員会海部教育事務所所長 |
| ◎西野 和典 | 九州工業大学大学院情報工学研究院教授 |
| 藤村 裕一 | 鳴門教育大学大学院准教授 |
| 藤原文雄 | 国立教育政策研究所初等中等教育研究部総括研究官 |
| 伏島 均 | 群馬県太田市教育委員会学校教育課指導主事 |

(平成 22 年 10 月 31 日現在)

学校教育の情報化に関する懇談会
情報活用能力ワーキンググループ 委員

(五十音順 敬称略)

(◎主査 ○副主査)

- | | |
|----------|--------------------|
| 黒 上 晴 夫 | 関西大学総合情報学部教授 |
| 小 泉 力 一 | 尚美学園大学教授 |
| 宗我部 義 則 | お茶の水女子大学附属中学校教諭 |
| 高 橋 武 郎 | 台東区立根岸小学校長 |
| 高 畠 勇 二 | 練馬区立豊玉中学校長 |
| ○野 中 陽 一 | 横浜国立大学教育人間科学部准教授 |
| 原 克 彦 | 目白大学社会学部メディア表現学科教授 |
| 藤 川 大 祐 | 千葉大学教育学部教授 |
| ◎堀 田 龍 也 | 玉川大学大学院教育学研究科教授 |

(平成22年10月31日現在)

学校教育の情報化に関する懇談会
デジタル教科書・教材、情報端末ワーキンググループ 委員
(五十音順 敬称略)

(◎主査 ○副主査)

- ◎安 西 祐一郎 慶應義塾大学工学部教授
- 五十嵐 俊 子 日野市立平山小学校長
- 石 塚 康 英 取手市教育委員会指導課指導主事
- 岩 淵 晴 行 独立行政法人科学技術振興機構理数学習支援部長
- 宇津見 義 一 日本眼科医会常任理事
- 黒 川 弘 一 社団法人教科書協会教育の情報化対応プロジェクト委員長
光村図書出版株式会社取締役・企画開発本部長
- 向 後 千 春 早稲田大学人間科学学術院准教授
- 中 川 一 史 放送大学 ICT 活用・遠隔教育センター教授
- 中 邑 賢 龍 東京大学先端科学技術研究センター教授
- 西 川 栄 紀 大東文化大学大学院外国語学研究科長・教授
- 東 原 義 訓 信州大学教育学部教授
- 毛 利 靖 つくば市教育委員会指導主事

(平成 22 年 10 月 31 日現在)

「学校教育の情報化に関する懇談会」ワーキンググループ 開催状況

教員支援ワーキンググループ

- 第1回 日 時：平成22年11月29日（月）
議 事：（1）今後の論点と進め方について （2）自由討議
- 第2回 日 時：平成22年12月 6日（月）
議 事：（1）ヒアリング
（2）校務の情報化におけるネットワーク環境について
- 第3回 日 時：平成22年12月14日（火）
議 事：（1）ヒアリング （2）校務の情報化（標準化）について
- 第4回 日 時：平成23年 1月18日（火）
議 事：検討のまとめ（素案）について
- 第5回 日 時：平成23年 1月25日（火）
議 事：検討のまとめ（案）について

情報活用能力ワーキンググループ

- 第1回 日 時：平成22年11月22日（月）
議 事：当面の論点（案）について
- 第2回 日 時：平成22年12月 1日（水）
議 事：自由討議
- 第3回 日 時：平成23年 1月17日（月）
議 事：検討のまとめ（素案）について
- 第4回 日 時：平成23年 1月28日（金）
議 事：検討のまとめ（案）について

デジタル教科書・教材、情報端末ワーキンググループ

- 第1回 日 時：平成22年11月18日（木）
議 事：（1）これまでの経緯等について （2）ヒアリング
- 第2回 日 時：平成22年11月29日（月）
議 事：（1）ヒアリング （2）自由討議
- 第3回 日 時：平成22年12月 8日（水）
議 事：（1）ヒアリング （2）自由討議
- 第4回 日 時：平成23年 1月14日（金）
議 事：（1）韓国におけるデジタル教科書の導入・利用実態に
ついて
（2）検討のまとめ（素案）について
- 第5回 日 時：平成23年 1月24日（月）
議 事：検討のまとめ（案）について

熟議掲示板「ICTを活用した21世紀にふさわしい学校や学びとはどうあるべきか？」について(概要報告)

1 趣旨

文部科学省Webサイト「熟議カケアイ」において、「ICTを活用した21世紀にふさわしい学校や学びとはどうあるべきか？」について、掲示板を設定し、教育現場に関わる様々な立場の方からの意見を募集。

2 設定期間

平成22年5月14日(金)～5月31日(月)

3 結果

- 書込総数 ... 402件

※書込字数制限との関係で複数の書込に分割投稿している場合も、それぞれを1件と計上。

- 参加者数 ... 79人

- 論点毎の内訳 (書込の多い順)

児童生徒へのICT教育	約130件
デジタル教科書・教材	約110件
校務支援システム	約70件
21世紀にふさわしい学校や学び、学校教育の情報化が果たす役割等	約30件
情報端末及びデジタル機器	約30件
教員へのサポート	約20件
教員へのICT教育	約20件
その他	約20件

※複数の論点にわたる書込があるため、内訳の合計と書込総数は一致しない。

熟議掲示板「『教育の情報化ビジョン』の検討にご参画ください！」について(概要報告)

1 趣旨

「教育の情報化ビジョン」骨子と学校教育の情報化に関する懇談会の下の3つのワーキンググループからの報告書について広く意見を募集。

2 設定期間

平成23年2月4日(金)～2月18日(金)

3 結果

- 書込総数.....351件

※ 書込字数制限との関係で複数の書込に分割投稿している場合もそれぞれ1件と計上

- 参加者数.....65人(教職員29人、学者・研究者13人、保護者6人、学校・地域ボランティア6人 他)

- 論点ごとの内訳

(以下の論点に当てはまらない書込があるため、内訳の合計と書込総数は一致しない。)

21世紀にふさわしい学びと学校の創造.....	94件
情報活用能力の育成.....	52件
学びの場における情報通信技術の活用.....	63件
特別支援教育における情報通信技術の活用.....	5件
校務の情報化の在り方.....	19件
教員への支援の在り方.....	28件
教育の情報化の着実な推進に向けて.....	5件